

## 様式第3-2号

## 削減計画実施状況報告書（内容）

事業所名	東洋ガラス株式会社千葉工場
事業所の所在地	柏市新十余二 1-1
事業所の主たる業種及び事業概要	ガラスびんの製造
報告期間	令和3年度分
温室効果ガス排出量報告	<p>◎基準年度 <u>50,708</u> t-CO<sub>2</sub> (平成30年度)</p> <p>◎当該年度 <u>39,847</u> t-CO<sub>2</sub> (内訳は別紙1)</p> <p>◎対基準年度削減量 <u>10,861</u> t-CO<sub>2</sub></p> <p>◎対基準年度削減率 <u>21.4</u> %削減</p> <p>◎目標年度 <u>64,758</u> t-CO<sub>2</sub> (令和3年度)</p>
温室効果ガス削減実施内容 (増加している場合は、その理由と今後の対策も記入する)	<p>&lt;具体的に記入する(別紙也可)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガラス溶解炉の煙道灰の灰出しを実施(排風機の周波数上昇を抑制)。</li> <li>・ガラス溶解炉の蓄熱室のチェック(熱を溜める炉材)のクリーニングを実施し、蓄熱効率の回復を図った。</li> <li>・製品倉庫照明のLED化を実施。</li> <li>・製品冷却エアの調整ダンパを自動制御化し、管理温度から外れる製品の破棄ロスを削減した。</li> <li>・事務所照明(40W2灯 72台)をLED照明に交換。</li> <li>・年末年始の生産調整期間中に圧縮エアの漏れチェックを実施。</li> <li>・照明のLED化、ファン・ポンプのインバータ駆動化、圧縮エアーの漏れ箇所点検と修理。</li> <li>・製品の小ロット化が進み、段取替えの頻度が増えているため段取替え後の歩留まり低下によるロスが増加している。</li> </ul> <p>対策として各調整箇所の数値化と見える化を進め、再現性の向上を図り歩留まりを向上させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガラス溶解窯の重油からガスへの燃料転換や廃熱回収率向上、酸素燃焼の検討を進める。</li> </ul>